

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R5.6.12
担当	健康福祉課
グループ名	健康増進グループ
記入者名	

1 事業概要

(1)事業名	健康増進事業費	(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	一般事業							
(4)第5次総振での位置づけ	(5)予算・財源等の別											
①基本目標	健康で安心して住めるまち(保健・医療・福祉の充実)	①会計区分	一般会計									
②大項目	保健・医療	②財源区分	県補助									
③中項目	保健事業の充実	③予算科目	款	4	項	1	目	2				
④施策	成人保健の充実	④予算事業名	健康増進事業費									
⑤施策コード	5.2.2.3	掲載ページ	82	ページ								
(6)実施根拠	(7)総合戦略											
①事務分類(自治・受託)	自治事務	①総合戦略 (該当事業名)	無									
②根拠法令	健康増進法											
③事業期間	開始	不明	年		月	から	終了	未定	年		月	まで

2 事業の目的・対象及び内容

(1)目的(何のために行うか)	(3)手段(内容・どのような取り組みか)		
医療や介護を必要とする人の増加により医療費や介護給付費が増大することが将来的な社会問題として認識されるようになり、生活習慣病の予防や、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上等、健康寿命の延伸及び生活の質を向上させるための取組みが必要のため。	健康づくり推進会議・食育推進会議…定期的に会議を開催し、健康づくり並びに食育に関する重要事項について審議し、施策の実施を推進する。各種検診…比企医師会や健康づくり事業団と契約し、申込者または受診希望者に対して検診を実施する。また精密検査が必要な場合は、受診勧奨を行う。各種教室…申込者を募集し、教室を開催。講師は専門職や企業等に依頼する。歯科保健…歯科保健啓発グッズを配布し、啓発を行う。		
(2)対象(誰に対して、何に対して行うか)	(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)		
健康づくり推進会議…本町における総合的な健康づくりを推進する。食育推進会議…すべての町民に対する効果的な食育の推進を行う。がん検診・肝炎ウイルス検診・生活保護受給者健康診査・歯科検診…小川町在住40歳以上(乳がんは女性のみ、集団乳がん検診は30歳以上)(集団胃がん検診は79歳未満) 子宮頸がん検診…小川町在住の20歳以上女性各種教室(健康講演会・食育講演会・食育教室・生活習慣病予防教室・おにぎり教室)…町民 歯科保健…町民	各種健(検)診の受診や健康教室の参加等を通して、町民の健康意識が向上することで、健康寿命の延伸と健康格差の縮小、生活習慣病の発症予防と重症化予防が期待される。		
対象数	28,046	単位	人

(5)事業を取り巻く環境(社会環境、町民ニーズ等)、団体、議会等からの要望など
 少子高齢化や疾病構造の変化など、町民の健康づくりを取り巻く環境は変化しており、特に75歳以上の後期高齢者人口の増加がみられ、1人当たりの医療費や介護給付費は増加傾向にある。町民の健康寿命延伸のために、健康に対する意識を高め、疾病予防に向けた事業を展開していく必要がある。

(6)SDGsへの貢献



3 事業のコスト(実績・予算・決算) (単位:千円)

項目	(1)事業(内容) 名称					
	健康増進事業費					
	決算・予算年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算
(2) 報酬		296	81	87	64	93
(2) 報償費		270	234	13	256	388
事業費内訳		564	300	317	383	608
需用費		363	85	166	170	480
委託料		17,035	8,338	8,491	12,620	15,340
その他		0	0	0	0	0
直接事業費合計		18,528	9,038	9,074	13,493	16,909
(3) 国庫支出金		0	0	0	0	0
県支出金		114	85	100	162	151
地方債		0	0	0	0	0
財源内訳		2,511	1,372	0	1,645	1,753
その他特定財源		15,903	7,581	8,974	11,686	15,005
一般財源		18,528	9,038	9,074	13,493	16,909
合計						
(4)補助金名	健康増進事業費補助金					
(5)人件費						
投入職員数		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
年間人件費		3,858	3,820	3,814	3,771	3,849
(6)総事業費		22,386	12,858	12,888	17,264	20,758
サービス量(人)		4,314	2,672	1,777	4,639	4,955
サービス単価		5.2	4.8	7.3	3.7	4.2
(単位)	千円/参加者1人当たり					

4 指標の検証(活動指標・成果指標)		健康増進事業費				
指標名		単位	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算積算	
(1)活動指標(実施した事業の量:回数、延長、面積等)						
指標名	がん検診受診者数(人) (総振目標指標p83) R7年度目標値 4,438人	目標値	人	4,438	4,438	4438
		実績値	人	1,351	3082	
		達成率	%	30.4	69.4	
	がん検診要精検者数	目標値	人	100	100	100
		実績値	人	83	137	
		達成率	%	83.0	137.0	
(2)成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度:人数、世帯数、件数、団体数、コスト指標等)						
指標名	がん検診精密検査受診率 昨年度(R4年度)実績評価は今年度末(R5年度)に可能	目標値	%	90	90	90
		実績値	%	41	-	
		達成率	%	45.6	-	
	がん発見者数 昨年度(R4年度)実績評価は今年度末(R5年度)に可能	目標値	人	5	5	5
		実績値	人	1	-	
		達成率	%	20.0	-	
(3)その他指標に現れない成果						
集団がん検診受診者からアンケートを回収(一部抜粋):「スムーズな対応が良かった」「親切で手際が良かった」「多少待たされる時間があった」「道順が分かりにくかった」「女性限定日があって良かった」「日曜日があって良かった」						
5 事業評価						
(1)項目別評価						
評価項目		評価	評価理由	評価した理由を選択してください。		
必要性	事業の必要性	1	1 必要性が高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	1	1 事業の実施が関係法令等で定められている	
					2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である	
					3 その他()	
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業の主体が関係法令等で定められている	
					2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である	
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している	
2 他に有効な代替手段が見当たらない						
3 その他()						
効率性	コスト効率性 人員の効率性	1	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	1	1 サービス単価は減少している	
					2 サービス単価を維持している	
					3 その他()	
公平性	受益者の偏り	1	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	2	1 公平に分配されている	
					2 おおむね公平に分配されている	
					3 その他()	
有効性	成果の向上	2	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	2	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている	
					2 成果指標は、前年度より向上している	
					3 その他()	
進捗度	事業の進捗	2	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	2	1 年度内に予定した事業は完了した	
					2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した	
					3 その他()	
(2)総合評価(上記結果を踏まえて、問題点や課題を記載してください。)						
がん検診の受診者数は、前年度と比較して増加傾向にある。新型コロナウイルス感染拡大に伴う受診控えが徐々に軽減していることが考えられるが、依然として目標値は達成できていない状況である。受診者数が少ない若年層や無関心層への検診に対する関心を高める啓発、受診しやすい環境づくりを行っていく。						
6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合				
評価主体	(1)一次評価 (担当課長)	(2)二次評価 (政策推進課長)	(3)最終評価 (町長)			
評価	1					
説明	生活習慣病やがんなどの疾病の早期発見・早期治療のための各種健(検)診を推進し予防対策の充実を図る。					